

# 藤勢寺便り

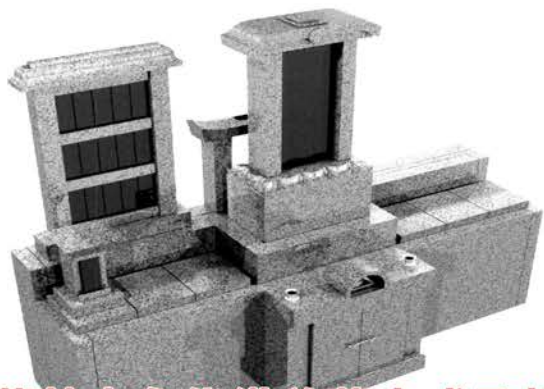
発行

時宗  
熊野山藤勢寺  
兼務住職  
渋谷真之

## 藤勢寺永代供養墓の御案内

### 令和五年春彼岸完成予定！ 歴代住職墓碑は計画継続中

いつも藤勢寺護持の為に御協力賜り感謝申し上げます。現在皆様より御協力頂き進めている藤勢寺永代供養墓及び歴代住職墓碑工事計画に於いて数度の会議を重ね、永代供養墓を令和五年春彼岸に建立する運びとなりました。問合せ件数の増加及び資金計画の調整により、計画より少し早めに完成する予定となりました。永代供養墓建立場所は、藤勢寺墓地入口にある十代様石碑の右脇に計画しております。



### 藤勢寺永代供養墓完成予想

永代供養申込金額は、「合祀墓」一霊三十万円。多数の場合には応相談。「個別墓（個人・夫婦・家族等）」は一霊五十万円。(七年後に合祀)その他、不明な点は御相談下さい。尚、歴代住職墓碑は計画を継続して参ります。

## 観光協会加入報告

令和四年度より一関市観光協会へ入会致しました事を御報告申し上げます。また、観光協会パンフレットに記載するページは下記の通りです。

藤沢町名及び町花発祥の地として歴史ある藤勢寺は、岩手県指定有形文化財の阿彌陀如来立像はじめ多数の什物により文化歴史伝承の場として掲載しております。

回数	忌日	年	逝去
百回	忌	大正13年	逝去
九十回	忌	昭和49年	逝去
八十回	忌	昭和52年	逝去
七十回	忌	昭和56年	逝去
六十回	忌	昭和62年	逝去
五十回	忌	平成3年	逝去
四十回	忌	平成9年	逝去
三十回	忌	平成11年	逝去
二十回	忌	平成13年	逝去
十回	忌	平成19年	逝去
一回	忌	平成23年	逝去
	忌	平成29年	逝去
	忌	令和3年	逝去
	忌	令和4年	逝去

## 藤勢寺永代供養墓

【建立迄の間、御遺骨をお預かりします】

- お墓の継承者がいけい
- お墓じまいしたい
- 親類のお墓で悩んでいる
- 多数のお墓を管理できない
- 自分の納骨先を考えたい

事前申込承り申  
(お気軽に御相談下さい)

- 宗旨宗派不問
- 管理費不要
- 永代に寺院継承

### 藤勢寺

☎0191-63-3046

岩手県指定有形文化財(鎌倉時代)

阿彌陀如来立像(県指定有形文化財)/町名・町花発祥の地

無文化財の阿彌陀如来を本尊とする藤勢寺は、神奈川縣藤沢市の時宗總本山、眞淨光寺(通称：遊行寺)末寺として遊行4代百海上人開基、町内最古の寺。また、遊行10代元感上人が御覽教中に亡くなった為、村人が上人を偲び八坂本堂を藤勢本堂と取り、さらに上人の杖より白藤が咲いたと云われ、町名・町花発祥の地である。

町花発祥の地

■白藤の記(石碑建立)

本山より遊行4代百海上人が持たせたこの白藤。杖を折棄せし。その根の芽を出し「白藤」が咲き出したと云われ、藤勢の町花の由来となっている。

町名発祥の地

■開山上人堂(石碑建立)

神奈川の遊行より来た遊行10代元感上人が当地で亡くなった為、村人が上人を偲び「藤沢」と命名した。藤沢「町名発祥の地」である。

海女の玉取伝説

■本堂内欄間彫刻

本堂の欄間の作品(江戸時代)。四百八十八箇所内の志度寺が舞台で、藤勢に傳わせた海女不寐の玉を取り戻す海女と藤勢不比等の物語。壁面に彫り下されし。

一関と和算

■薬師堂内「算額」奉納

一関市周辺の妙手算術家。室町時代には、南無から和算にかけて和算が広く普及しました。和算を学んだ人々の自作の算額を地蔵堂に奉納して来た。「算額」算額堂に展示。

藤沢 町名・町花 発祥の地